

## Writing について

まず押さえておかなければいけないポイントは、「読めないものは、聞けないし、書けないし、話せない」ということです。ですから、まず、文法をしっかりと学び、正確な読みの訓練をしなければ Writing の練習をしても、その伸びは止まります。急がば回れです。まず、文法と読解の練習をしっかりとやることです。その土台の上で、Writing の練習があるのです。

Writing にはセオリーと実践があります。

Academic Writing にはセオリーがあります。書くときの約束事ですね。学校の先生は毎回、生徒の Writing を直してくれます。しかし、毎回直してもらっても、一度すべて、良いテキストで、Writing のルールを学んでしまった方がいいのです。文法がわかっていない生徒が毎回文法のミスをしてもらってももともと文法のルールがわかっていないので学習にキリがないし、実は理解していないのです。それよりも、きちんと文法を体系的に徹底的に勉強してしまっただけがいい。それと同じことです。Writing も良いテキストでそのセオリー(ルール)をすべて学んでしまうのです。

そのセオリー(ルール)の例を1つあげます。Writing では、自分の意見(Opinion)を述べますが、意見(Opinion)には必ずサポート文が必要です。つまり、意見を述べた時「なぜ」や「たとえば」など「理由」や「例」を必ず読み手に示す必要があります。これがサポート文です。サポート文のない文は Academic Writing の土俵に上がっていない英文とみなされます。

さらに、この意見とサポート文が「きちんとした論理的なつながりがなければならない」というところが実はポイントなのです。Writing のセオリーの本質は論理力なのです。

先ほども述べましたが「読解」まず、論理力を鍛えておかなければなりません。

セオリーを身につけ、論理力を鍛えていくことで自分の意見(Opinion)に対して実によりサポート文を生徒たちが書けるようになります。

## 英文法強化クラス

英語の基礎は、単語と英文法を徹底的に強化することによって作られます。多くのインター生は英文法を学んでいないので、ブロークな英語のまま放置されています。それは、まるで液状化した土地に建物を建てていることに似ています。WAY では、岩の上に家を建てるように、嵐が来ても、びくともしないしっかりとした基礎を作ることを目指しています。そうすることによって、更なる英語力を伸ばす土台を作ります。

## IELTS クラス

現在、英語の教材のリーディングテキストとしては、IELTS の教材が最も優れていると私たちは判断しています。読む力以上に、ライティングやスピーキングの力が上がることはありません。IELTS クラスでは、論理的に英語を読む訓練を徹底的に行っています。また、IELTS の読解を通して、TOEFL の点数を上げるために、TOEFL 無料講座を動画で提供しています。このクラスからでも、慶應大学や早稲田大学に合格する生徒がいます。

## SAT クラス

欧米、シンガポールのトップレベルの大学、および日本のトップレベルの大学を突破できる力をつけるクラスです。現在の欧米の入試テストで最も難易度の高い英語の教材で指導しています。このことによって、TOEFL や IELTS テストに余裕を持って臨むことができ、高得点を取ることができます。こうした難易度の高い英文には、英語を論理的に読むという訓練が必要です。論理力がない限り、高度な英語力を培うことはできません。このクラスからは毎年 IB スコアで 40 以上(今年は 45 の生徒が出ました)が取れるライティング指導もしています。また、TOEFL100~110 点以上を目指しています。

## Academic Writing クラス

どのような英語を書けば、最高のスコアを取れるか生徒は分かっていません。そのため、WAY では、IELTS の満点の答案を各国から集め、なぜこの答案が満点なのか、各生徒と討論し、明確に生徒に最高レベルの英作文を書く指導をしています。優れたライティングのモデルがないと、生徒はどのようなライティングが最高点を取れるのか分かりません。私たちはそれを示すことで、無駄な努力をせずに、生徒のライティングのレベルを強力に上げていきます。そのことによって、学校の IB エッセイ、TOEFL・IELTS でのライティングスコアも強力に上げていくことを目指しています。

## 日本語クラス

日本語クラスでは、論理的に読むこと・書くことを基礎から応用(IB レベル)までの日本語を指導しています。特に、インター生の場合は、インターで優れた教員についている場合、論理力がある程度身に付いています。その力をさらに引き出すことで、高度な日本語をマスターできる方法を開発しました。論理力を身に付けることで、正確な思考力が養えます。それによって、IB の日本語での高得点が取れ、かつ英語のライティングも精緻な構成力を持った論文が書けるようになります。(このクラスからケンブリッジ大学、シカゴ大学、シンガポール国立大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン、東京大学などの合格者を出しています。)論理的な思考力なくして、IB で高得点を取ることは不可能です。日本の教育では、論理をほとんど教えていません。しかし、国際社会で生き抜くためには、論理力が必要不可欠だと私たちは考えています。

## 4タームの予定

日	曜日	行事予定
3/20	月	<3ターム終了>
21	火	<4ターム開講>
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	
4/1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	Good Friday 祝日休館
8	土	
9	日	WAY 春季休業
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	<4ターム終了>
18	火	<5ターム開講>
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	Hari Raya Puasa 祝日休館
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	

## 保護者の皆様へ

### 授業料のお支払いについて

授業料の Invoice 発行と締切は以下の表をご参照ください。

**5タームの授業料は4月8日までにお支払いください。**

※授業料明細を各ご家庭にメールでお送りしております。

	Invoice 発行	お支払い締切日
5ターム	3月14日	4月8日
6ターム	4月8日	5月6日
7ターム	5月9日	6月3日
8ターム	6月6日	7月1日
9ターム	7月4日	8月8日

### 受講変更は前々月 20 日です

受講科目・コース、受講回数等の変更を希望される場合や、本帰国等で退塾・休塾される場合は、お早目にご連絡下さい。所定の変更届をお渡します。変更届の受付期限は**前々月 20 日まで**となっております。よろしくお願い致します。

### 行事予定

4ターム : 3/21 (火) ~ 4/17 (月) 【4週間】

5ターム : 4/18 (火) ~ 5/15 (月) 【4週間】

※ 3/14 (火)~4/22 (土)【WAY 春期講習】

※ 4/9 (日)~4/17(月)【春季休業】

※ 4/7 (金)【Good Friday 祝日休館】

※ 4/22 (土)【Hari Raya Puasa 祝日休館】

4ターム	3月21日-	4月17日
5ターム	4月18日-	5月15日
6ターム	5月16日-	6月12日
7ターム	6月13日-	7月10日
8ターム	7月11日-	8月14日
9ターム	8月15日-	9月11日
10ターム	9月12日-	10月9日
11ターム	10月10日-	11月6日
12ターム	11月7日-	12月4日